

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。

使用上の注意改訂のお知らせ

No. 24-6

キサンチン系気管支拡張剤

テオフィリン徐放性ドライシロップ

テオフィンドライシロップ20%「タカタ」

劇薬・処方箋医薬品（注意－医師等の処方箋により使用すること）

2024年 5 月

製造販売元 高田製薬株式会社

このたび、標記製品の「使用上の注意」の項を改訂いたしましたので、ご案内申し上げます。
今後の本剤のご使用に際しましては、以下の内容にご留意下さいますようお願い申し上げます。

1. 改訂内容（波線は改訂箇所、破線は変更、削除箇所）

改訂後	改訂前
7. 用法及び用量に関連する注意 〈効能共通〉 7.1 省略 〈気管支喘息〉 7.2 小児に投与する場合の投与量、投与方法等については、学会のガイドライン等、最新の情報を参考に投与すること。 [9.7.1 参照] ＜参考：日本小児アレルギー学会：小児気管支喘息治療・管理ガイドライン¹⁾＞ 6～15歳では8～10mg/kg/日（1回4～5mg/kg1日2回）より開始し、臨床効果と血中濃度を確認しながら調節する。	7. 用法及び用量に関連する注意 〈効能共通〉 7.1 省略 〈気管支喘息〉 7.2 小児に投与する場合の投与量、投与方法等については、学会のガイドライン等、最新の情報を参考に投与すること。 [9.7.1 参照] ＜参考：日本小児アレルギー学会：小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2017¹⁾＞ 6～15歳では8～10mg/kg/日（1回4～5mg/kg1日2回）より開始し、臨床効果と血中濃度を確認しながら調節する。
23. 主要文献 1) <u>滝沢琢己、手塚純一郎、長尾みづほ、吉原重美監修：一般社団法人日本小児アレルギー学会編 小児気管支喘息治療・管理ガイドライン 2023、協和企画 2023</u> 2) ～12) 省略	23. 主要文献 1) <u>荒川浩一、足立雄一、海老澤元宏、藤澤隆夫監修：日本小児アレルギー学会編 小児気管支喘息治療・管理ガイドライン 2017、協和企画 2017</u> 2) ～12) 省略

2. 改訂理由

自主改訂

●「7. 用法及び用量に関連する注意 7.2」の項の「＜参考：日本小児アレルギー学会：小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2017¹⁾＞」から「2017」を削除

●「23. 主要文献 1)」を変更

小児気管支喘息治療・管理ガイドラインに伴い記載整備いたしました。

今回の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の医薬品安全対策情報（DSU）No. 326に掲載される予定です。

改訂後の電子化された添付文書（電子添文）全文につきましては、独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ（<https://www.pmda.go.jp/>）並びに弊社ホームページ（<https://www.takata-seiyaku.co.jp/>）でご参照いただけます。

また専用アプリ「添文ナビ[®]」よりGS1 バーコードを読み取る事でも、最新の電子添文等をご参照いただけます。

<GS1コード>

テオフィリンシロップ



(01)14987120225106

<お問い合わせ先> 高田製薬株式会社 くすり相談室 電話：0120-989-813